

市内の出来事

～ つくばみらいのわだい ～

春の叙勲受賞

瑞宝単光章

大山 謙吉氏 (小張) 65歳

元伊奈町消防団長



●消防団としてご活躍すること38年

大山氏は、昭和43年に旧伊奈村消防団に入団し、消防活動の最前線でご活躍されました。

その後、昭和55年には副団長、平成12年には団長を歴任し、幹部として消防団をまとめ上げ、力強いリーダーシップを発揮されました。平成16年3月末に退任されるまで、長年に渡って消防団員としてご尽力されました。

●受賞者の声

「この度の受賞は、諸先輩方、消防署員の皆様のおかげ。また、何よりも消防団員の皆様方のご協力に対して、深く感謝しております。第一線から退いても、これからも市の発展のために努力はおしまない所存です。」

叙勲受賞、おめでとうございます。

危険業務従事者叙勲受賞

瑞宝単光章

小菅八州夫氏 (小絹) 66歳

元東京消防庁消防司令補



●救急隊長として救命の最前線でご活躍

小菅氏は、昭和33年に東京消防庁消防学校に入学、その後、葛飾本田消防署に配属になりました。

その後、足立消防署、板橋消防署、向島消防署、日本橋消防署に配属され、日本橋消防署では、救急隊長として職務をまっとうされ、平成12年3月末に退職されるまで、24時間、命の危機の現場に駆けつけて、人々の救命にご尽力されました。

●受賞者の声

「消防は24時間体制で、食事や睡眠も不規則で苦労しました。しかし、困っている人のために働くことができたことを、今は誇りに思っています。」

叙勲受賞、おめでとうございます。

小学生が田植え体験学習

5月23日、伊奈地区の小学校の6年生が合同で、毎年恒例の田植え体験学習を行いました。市長も自ら田んぼに入り、子どもたちと一緒に田植えをしました。

今回田植えを初めて経験する子どもたちは、田んぼに入るのももちろん初めてなので、どろの感触に歓声を上げつつ、足をとられて転びそうになりました。一生懸命に苗を植えていました。

一方、家の手伝いで田植えを経験している子どもたちは、慣れた手つきで作業を進めていました。

これは教育委員会の体験事業の一環で、農業体験を通じて、農地の果たす役割や共に働くことの喜び、食物の大切さなどを学んでもらうことが目的です。

